

令和6年11月29日開催
調 査

経済福祉常任委員会資料

○調査事件10 介護事業の実態と対策について

福 祉 課

調査事件１０ 介護事業の実態と対策について

１ 介護保険特別会計（保険事業勘定）の決算状況について

令和５年度の介護保険特別会計（保険事業勘定）の決算状況は、歳入は５６１，２８８千円、歳出は５２５，９１５千円で、収支差引は３５，３７３千円の黒字となっております。また、前年度繰越金及び基金繰入金並びに基金積立金を除いた実質単年度収支では、２２，９８８千円の黒字となっております。

前年度と対比すると、歳入合計で２，７２９千円減少しており、主な要因は保険料の減によるものです。また、歳出合計では１，３１３千円減少しており、地域支援事業費の介護予防・生活事業支援サービス事業費及び保険給付費の減によるものです。

なお、科目別の決算状況は、次の表のようになっております。

【歳入】

（単位：千円）

科 目	令和５年度	令和４年度	増 減
保 険 料	94,365	96,532	▲ 2,167
国 庫 支 出 金	145,286	144,966	320
支払基金交付金	128,960	128,029	931
道 支 出 金	74,959	71,175	3,784
財 産 収 入	9	8	1
繰 入 金	86,264	86,947	▲ 683
繰 越 金	31,331	30,790	541
諸 収 入	114	112	2
合 計	561,288	558,559	▲ 2,729

【歳出】

（単位：千円）

科 目	令和５年度	令和４年度	増 減
総 務 費	6,358	5,848	510
保 険 給 付 費	448,403	450,378	▲ 1,975
地域支援事業費	33,462	37,017	▲ 3,555
基 金 積 立 金	16,946	11,689	5,257
諸 支 出 金	20,746	22,296	▲ 1,550
合 計	525,915	527,228	▲ 1,313

収 支 差 引	35,373	31,331	4,042
実質単年度収支	20,988	12,230	8,758

2 令和5年度介護給付費の給付実績について

令和5年度の審査支払手数料を除いた介護給付費の総額は、448,007,856円となっており、昨年度と比べて総額で1,976,801円の減となっております。

居宅サービス等が訪問介護や短期入所生活介護などの減により、271,350,810円となっており、昨年度と比べて8,269,850円減少しております。一方、施設サービスでは、介護老人福祉施設の増により176,657,046円となっており、昨年度と比べて6,293,049円増となっております。

介護給付費における令和5年度と令和4年度比較表

(単位:円)

サービス種類	令和5年度	令和4年度	増減
訪問介護	82,369,381	87,196,242	▲4,826,861
訪問入浴介護	3,582,711	3,944,358	▲361,647
訪問看護	2,717,262	3,116,273	▲399,011
訪問リハビリテーション	757,850	491,393	266,467
居宅療養管理指導	1,954,710	1,907,204	47,506
通所介護	18,924,566	21,341,601	▲2,417,035
通所リハビリテーション	846,145	841,041	5,104
福祉用具貸与	12,982,638	12,000,482	982,156
短期入所生活介護	13,290,921	16,283,602	▲2,992,681
短期入所療養介護	0	58,266	▲58,266
認知症対応型生活介護	26,142,768	25,387,443	755,325
定期巡回・随時対応型訪問看護介護	13,362,051	11,834,055	1,527,996
地域密着型通所介護	10,399,950	12,614,088	▲2,214,138
特定施設入所介護	18,993,736	19,916,118	▲922,382
居宅介護支援	24,945,286	25,118,512	▲173,226
福祉用具給付費	977,704	706,810	270,894
住宅改修費	3,114,206	1,608,836	1,505,370
高額介護サービス費	9,297,514	9,260,239	37,275
高額医療合算介護サービス費	1,412,022	1,063,145	348,877
特定入居者生活介護サービス費	23,056,606	22,856,003	200,603
小規模多機能型居宅介護	2,222,783	2,074,959	147,824
居宅サービス等	271,350,810	279,620,660	▲8,269,850
介護老人福祉施設	122,710,671	115,539,516	7,171,155
介護老人保健施設	43,242,993	41,543,118	1,699,875
介護療養院	10,703,382	13,281,363	▲2,577,981
施設サービス計	176,657,046	170,363,997	6,293,049
合計	448,007,856	449,984,657	▲1,976,801

3 介護保険認定者数の状況について

令和6年9月現在の介護認定者数は全体で314人となっており、要支援1・2の認定を受けている方が61人、要介護1～5の認定を受けている方で253人となっております。

■認定者数

(単位：人)

区分	要支援			要介護						合計
	1	2	計	1	2	3	4	5	計	
第1号被保険者	36	24	60	96	50	35	43	25	249	309
第2号被保険者	1		1	1	1	1		1	4	5
計	37	24	61	97	51	36	43	26	253	314

4 サービス受給者数について

(1) 在宅サービス

9月審査分（8月利用分）の訪問介護などの居宅介護サービス受給者数は158人となっており、要支援の予防給付サービスで25人、要介護の介護給付サービスで133人となっております。

また、地域密着型サービスの受給者数は40人となっており、対象となるサービスは、陽光園の地域密着型通所介護及び認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、町外事業者の小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問看護となっております。

■居宅介護（介護予防）サービス受給者数

(単位：人)

	要支援			要介護						合計
	1	2	計	1	2	3	4	5	計	
第1号被保険者	16	9	25	67	34	10	7	13	131	156
第2号被保険者				1	1			2	2	2
計	16	9	25	68	35	10	7	15	133	158

■地域密着型（介護予防）サービス受給者数

(単位：人)

	要支援			要介護						合計
	1	2	計	1	2	3	4	5	計	
第1号被保険者				16	14	6	2	1	39	39
第2号被保険者				1					1	1
計				17	14	6	2	21	40	40

(2) 施設サービス

9月審査分（8月利用分）の施設サービス利用者数62人となっており、陽光園などの介護老人福祉施設で50人、函館市などの介護老人保健施設11人、函館市の介護療養院1名となっています。

■施設介護サービス受給者数（単位：人）

区 分	要介護					
	1	2	3	4	5	計
介護老人福祉施設		3	17	21	9	50
介護老人保健施設	4		2	5		11
介護医療院				1		1
合 計	4	3	19	27	9	62

5 町内事業者の介護サービスについて

町内の介護事業者は、社会福祉法人福島幸愛会、社会福祉法人福島町社会福祉協議会、(株)スマイル、福島町地域包括支援センター、クリオネ薬局において介護サービスを提供しております。

町内事業者で提供している在宅サービスは、訪問介護、訪問入浴介護、短期入所介護、居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、居宅介護支援（ケアプラン）、介護予防支援（ケアプラン）となっております。また、介護予防・日常生活支援総合事業の在宅サービスは、訪問型サービス、通所型サービスとなっており、施設サービスは、陽光園の介護老人福祉施設となっております。

なお、事業者毎に提供している介護サービスは、次表のようになっています。

令和6年9月審査分（8月利用実績分）（単位：人）

	介護給付・予防給付	介護予防・日常生活支援総合事業
福島幸愛会	・地域密着型通所介護 17 ・短期入所生活介護 6 ・認知症対応型共同生活介護 9 ・居宅介護支援(ケアプラン) 26 ・介護老人福祉施設 38	・通所型サービス 7
町社協	・訪問介護 13 ・訪問入浴介護 11 ・居宅介護支援(ケアプラン) 22	・訪問型サービス 9
スマイル	・訪問介護 58 ・居宅介護支援(ケアプラン) 64	・訪問型サービス 19
町包括	・介護予防支援(ケアプラン) 23	
クリオネ薬局	・居宅療養管理指導 7 ・介護予防支援居宅療養管理指導 2	

6 町外事業者の介護サービスについて

町外事業者が提供している在宅サービス利用者は、函館市などの一般型サービス付き高齢者向け住宅に入居しながら、訪問看護や福祉用具などの複数のサービス利用者は16名となっております。また、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）利用者は、3名（木古内町2名、松前町1名）、特定施設入居者生活介護（介護付き有料老人ホーム）の利用者6名（北斗市3名、函館市2名、札幌市1名）などとなっております。

在宅サービス 令和6年8月利用実績分 (単位：人)

介護給付・予防給付	介護予防・日常生活支援総合事業
・訪問介護 8 ・訪問看護 8 ・介護予防訪問看護 1 ・訪問リハビリテーション 3 ・介護予防訪問リハビリテーション 1 ・通所介護 12 ・通所リハビリテーション 1 ・介護予防通所リハビリテーション 1 ・福祉用具貸与 84 ・介護予防福祉用具貸与 20 ・短期入所生活介護 1 ・居宅療養管理指導 18 ・認知症対応型共同生活介護 3 ・特定施設入居者生活介護 6 ・小規模多機能型居宅介護 1 ・介護予防多機能型居宅介護 1 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護 6 ・居宅介護支援(ケアプラン) 22 ・介護予防支援(ケアプラン) 1	・訪問型サービス 1 ・通所型サービス 1

施設サービス利用者は、介護老人福祉施設は11名、介護老人保健施設は12名、介護療養院1名の合計24名が入所されています。

なお、3施設の市町別の内訳は、次表のとおりとなっております

施設サービス 令和6年8月利用実績分 (単位：人)

介護給付・予防給付	介護予防・日常生活支援総合事業
・介護老人福祉施設 12 木古内町 6、函館市 5、札幌市 1 ・介護老人保健施設 11 函館市 6、北斗市 2、七飯町 1、江差町 1、小樽市 1 ・介護医療院 函館市 1	

7 介護事業の対策について

町内の介護サービスにおいては、3事業所が在宅サービスを展開して、訪問介護、訪問入浴、地域密着型通所介護、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、居宅介護支援（ケアプラン）のサービスを提供しております。

そのうち、主要な在宅サービスである訪問介護、訪問入浴介護、短期入所生活介護、地域密着型通所介護のサービスについて、利用者の減などにより町内の事業所は厳しい環境下にあります。

加えて、社会全体が人口減少に伴う人手不足が顕著な状況が続いており、特に、介護人材は慢性的な人手不足が続いている状況にあります。

このような状況下において、町においても介護保険事業の運営に影響が生じる恐れがあり、これまでも様々な人材支援を講じてきているところではありますが、引き続き、各事業所と連携を図りながら介護保険の適正な運営に努めてまいります。